

事務事業名		林地崩壊防止事業		所属部	産業振興部	所属課	農林土木課				
総合計画体系的	政策名	(Ⅱ)安全・安心で快適なまち<<定住環境>>		所属G	農林道G	課長名	渡部克彦				
	施策名	(17)消防・防災対策の推進		担当者名	渡部高志	電話番号	0854-40-1053				
	目的:対象	市民	意図	生命・財産を火災・災害から守る。							
	基本事業名	(050)防災施設の整備		予算科目	会計	款	大事業	大事業名			
目的:対象	市民	意図	被害にあわない、拡大しないように防災施設を整備する。				中事業	中事業名			
					0	1	3	0	0	1	林地崩壊防止事業
					1	0	4	0	0	1	林地崩壊防止事業

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (25年度~)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
降雨により人家裏山が崩壊し人家に影響を及ぼした場合、その復旧を目的とする。 復旧工法:コンクリート擁壁、簡易法枠、現場吹付法枠 事業費は100万円以上 地元負担は10%・12.5%・15%のいずれか(世帯の所得状況による)
補助率は 住民税非課税世帯が事業費の1/2、世帯の最高所得者の住民税課税標準額250万円未満が(事業費-100万円)×1/2、世帯の最高所得者の住民税課税標準額250万円以上が(事業費-200万円)×1/2

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	26年度実績(26年度に行った主な活動) ・26年災5箇所(委託・工事) ・25年災(繰越分)4箇所(工事)	27年度計画(27年度に計画する主な活動) 降雨状況等による			
	② 活動指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
	ア 事業費(現年)	千円	11,284	24,940	22,941	0
	イ 事業費(繰越)	千円	11,523	9,913	13,103	0
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	被災箇所	③ 対象指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
			ア 申請箇所数	箇所	6	7	5	0
			イ					
			ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	被災箇所を復旧する	④ 成果指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
			ア 完了箇所数(現年)	箇所	4	3	5	0
			イ 完了箇所数(繰越)	箇所	4	2	4	0
			ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(26年度決算)	② コストの推移	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)	
【25年災繰越】 工事費:13,103千円	財源内訳	国庫支出金	千円	7,883	14,831	14,998	0
【26年災】 工事費:19,446千円 委託費:3,197千円 事務費:298千円		県支出金	千円	12,400	16,000	15,800	0
		地方債	千円	2,445	3,979	5,108	0
		その他	千円	79	43	138	0
		一般財源	千円	22,807	34,853	36,044	
		事業費計(A)	千円	4	3	3	
		正規職員従事人数	人	100	75	100	
		延べ業務時間	時間	392	292	389	
		人件費計(B)	千円	23,199	35,145	36,433	
		トータルコスト(A)+(B)	千円				

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし

事務事業名	林地崩壊防止事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はあるか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	基準に基づく計画及び復旧をしており向上余地はない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	受益者が全てを負担しての復旧になり負担が重くなる。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒ (具体的な手段や類似事業名)	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		人家裏山の崩壊に対する復旧事業はこれのみである。
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない			
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		受益者負担があることから、負担可能な範囲での事業費決定としている。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	現場管理を考慮すれば削減の余地はない。		
⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？				
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	申請により対応している。受益機会は均等である。		
① 1次評価者としての評価結果				
評価 の 総 括	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 人家裏の施工性の悪い場所での復旧工事が多くなる。早期復旧に努め、生活の安全が確保された。	
	B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり				
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり				

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
						コスト																		
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				
<p>県と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。</p>		<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																						